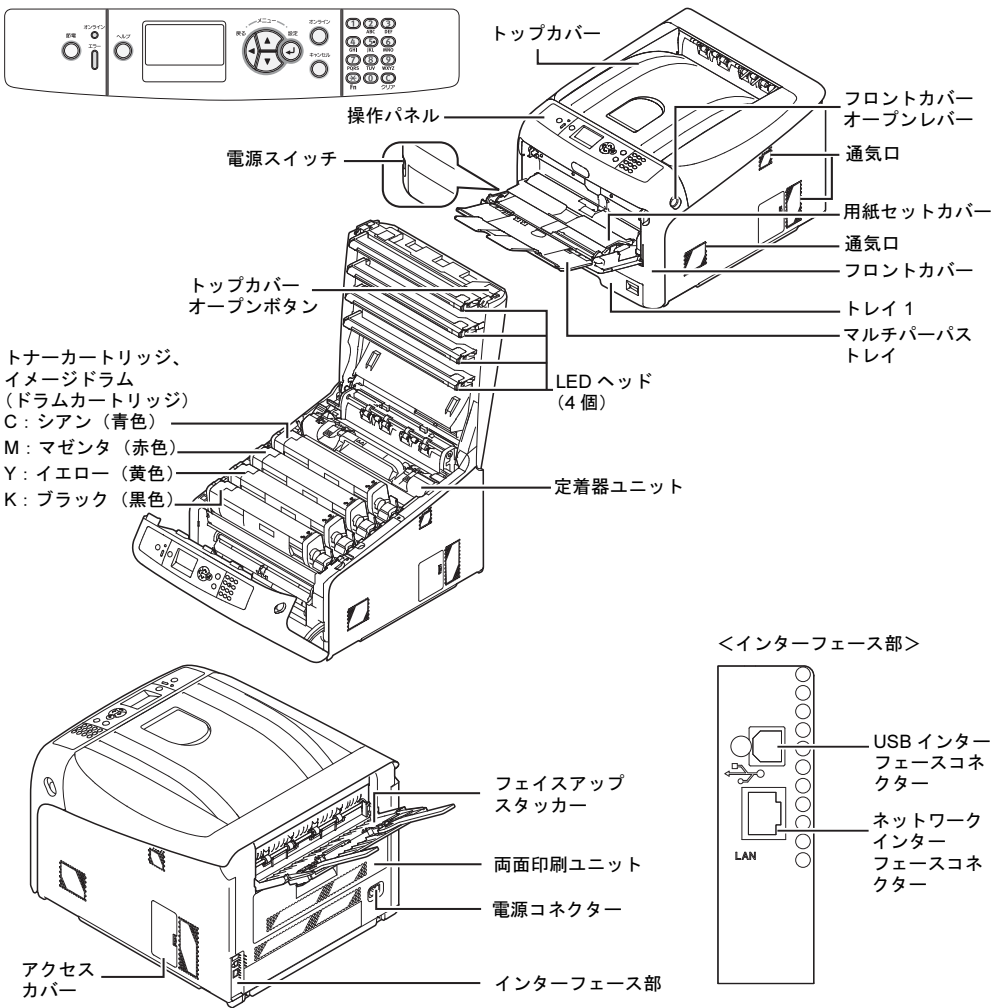


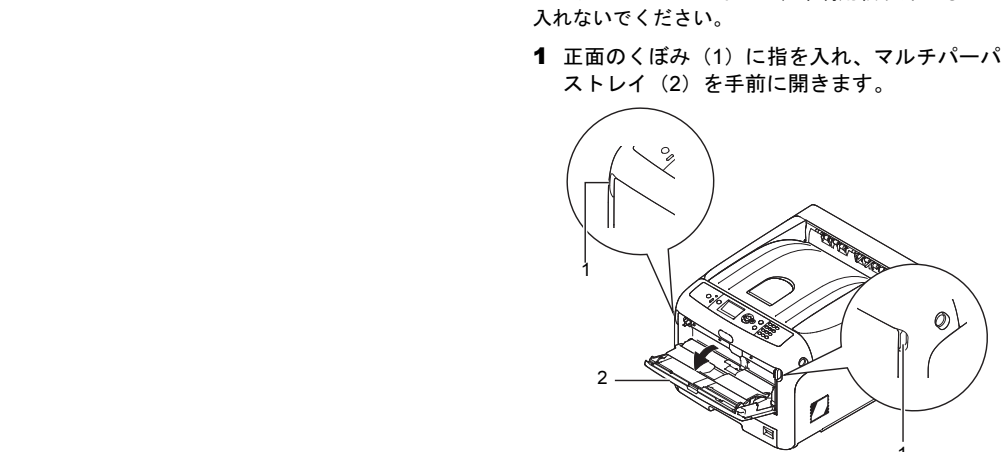
プリンター各部の名称



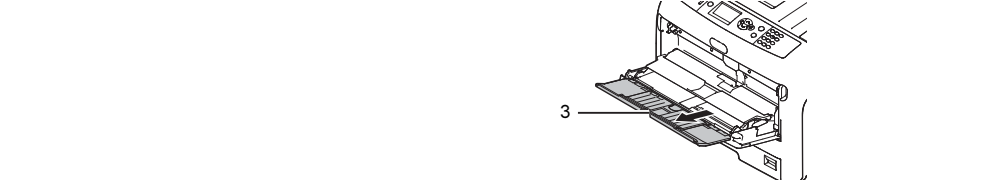
- 6 用紙ガイドで用紙を固定します。
- 7 セットした用紙のサイズと用紙サイズダイヤルが合っているか確認します。
- 8 用紙カセットをプリンターに戻します。

 ✎

ダイヤルにないサイズをセットした場合は、ダイヤルを「その他」に設定し、操作パネルで用紙サイズをセットします。



- 2** 用紙サポータ (3) の中央を持ち、手前に引き出します。



- 3** 補助サポート (4) を開きます。



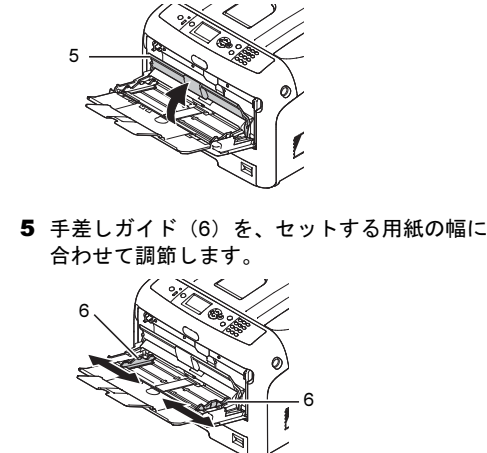
給紙方法と排出方法

用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法と排出方法が異なります。下の表を参考に、すべての条件を満足する方法を確認してください。用紙の仕様については、「ハードウェアガイド」－「印刷の基本操作」を参照してください。

◎：片面、両面印刷とも使用できます ×：使用できません
○：片面印刷のみ使用できます

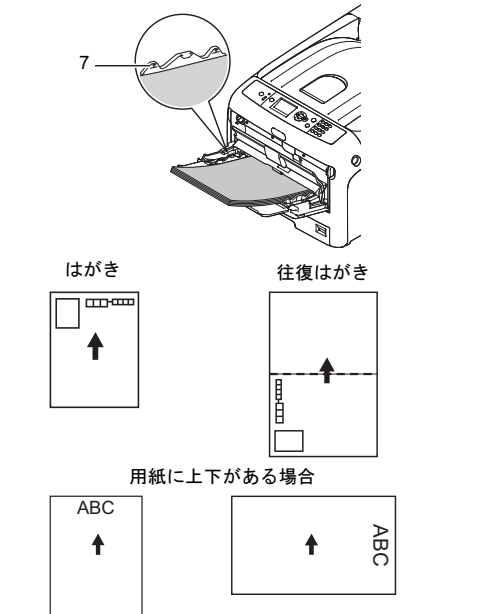
用紙種類	厚さ (重量: 坪量)	用紙サイズ	給紙方法					排紙方法	
			用紙カセット ^{注1}				マルチ バーバス トレイ (手差し)	フェイス アップ (裏排出)	フェイス ダウン (裏排出)
			トレイ1 (標準)	トレイ2 ^{注2} (拡張給紙 ユニット)	トレイ3 ^{注2} (拡張給紙 ユニット)	トレイ4 ^{注2} (拡張給紙 ユニット)			
普通紙	64g〜 82g/m ²	A3、A4、A5 ^{注9} 、 B4、B5、レター、 リーガル	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		A6	○	×	×	×	○	○	○
		B6	×	×	×	×	○	○	○
		カスタムサイズ	◎ ^{注5} ○ ^{注4}	◎ ^{注5} ○ ^{注5}	◎ ^{注5} ○ ^{注5}	◎ ^{注5} ○ ^{注5}	◎ ^{注10} ○ ^{注3}	◎ ^{注10} ○ ^{注3}	◎ ^{注10} ○ ^{注3}
やや厚い紙	83g〜 90g/m ²	A3、A4、A5 ^{注9} 、 B4、B5、レター、 リーガル	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		A6	○	×	×	×	○	○	○
		B6	×	×	×	×	○	○	○
		カスタムサイズ	◎ ^{注5} ○ ^{注4}	◎ ^{注5} ○ ^{注5}	◎ ^{注5} ○ ^{注5}	◎ ^{注5} ○ ^{注5}	◎ ^{注10} ○ ^{注3}	◎ ^{注10} ○ ^{注3}	◎ ^{注10} ○ ^{注3}
厚い紙	91g〜 105g/m ²	A3、A4、A5 ^{注9} 、 B4、B5、レター、 リーガル	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		A6	○	×	×	×	○	○	○
		B6	×	×	×	×	○	○	○
		カスタムサイズ	◎ ^{注5} ○ ^{注4}	◎ ^{注5} ○ ^{注5}	◎ ^{注5} ○ ^{注5}	◎ ^{注5} ○ ^{注5}	◎ ^{注10} ○ ^{注3}	◎ ^{注10} ○ ^{注3}	◎ ^{注10} ○ ^{注3}
より厚い紙	106g〜 128g/m ²	A3、A4、A5 ^{注9} 、 B4、B5、レター、 リーガル	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
		A6	○	×	×	×	○	○	○
		B6	×	×	×	×	○	○	○
		カスタムサイズ	◎ ^{注5} ○ ^{注4}	◎ ^{注5} ○ ^{注5}	◎ ^{注5} ○ ^{注5}	◎ ^{注5} ○ ^{注5}	◎ ^{注10} ○ ^{注3}	◎ ^{注10} ○ ^{注3}	◎ ^{注10} ○ ^{注3}
ごく厚い紙1	129g〜 186g/m ²	A3、A4、A5 ^{注9} 、 B4、B5、レター、 リーガル	◎	◎ ^{注8}	◎ ^{注8}	◎ ^{注8}	◎	◎	◎
		A6	○	×	×	×	○	○	○
		B6	×	×	×	×	○	○	○
		カスタムサイズ	◎ ^{注5} ○ ^{注4}	◎ ^{注5} ○ ^{注5}	◎ ^{注5} ○ ^{注5}	◎ ^{注5} ○ ^{注5}	◎ ^{注10} ○ ^{注3}	◎ ^{注10} ○ ^{注3}	◎ ^{注10} ○ ^{注3}

- 4** 用紙セットカバー (5) を上げます。



- 6** 印刷面を上にして用紙をセットします。

！ 注
▶「▽」マーク（7）を越えて用紙をセットしないでください。



用紙種類	厚さ (重量・坪量)	用紙サイズ	給紙方法				排紙方法	
			用紙力セット ^{注1}				フェイス アップ (表排出)	フェイス ダウン (裏排出)
			トレイ1 (標準)	トレイ2 ^{注2} (拡張給紙 ユニット)	トレイ3 ^{注2} (拡張給紙 ユニット)	トレイ4 ^{注2} (拡張給紙 ユニット)		
ごく 厚い 紙 ²	189g～ 220g/m ²	A3、A4、A5 ^{注9} 、 B4、B5、レター、 リーガル	◎	×	×	×	◎	◎
		A6	○	×	×	×	○	○
		B6	×	×	×	×	○	○
		カスタムサイズ	◎ ^{注5} ○ ^{注4}	×	×	×	◎ ^{注10} ○ ^{注3}	◎ ^{注10} ○ ^{注3}
ごく 厚い 紙 ³	221g～ 250g/m ²	A3、A4、A5、 B4、B5、レター、 リーガル	×	×	×	×	○	○
		A6	×	×	×	×	○	○
		B6	×	×	×	×	○	○
		カスタムサイズ	×	×	×	×	○ ^{注3}	○ ^{注3}
はが き ^{注6}	—	はがき、 往復はがき	×	×	×	×	○	×
封筒 ^{注6} 注7	—	封筒 長形3号、長形4 号、洋形0号、洋 形4号、角形2号、 角形3号	×	×	×	×	○	×
ラベ ル紙 ^{注6}	0.1mm ～ 0.2mm	A4、レター	×	×	×	×	○	×

注 1: 上から順にトレイ 1 ~ 4 となります。
注 2: トレイ 2 ~ 4 はオプションです。
注 3: 幅 64 ~ 297mm、長さ 90 ~ 1320mm です。
注 4: 幅 105 ~ 297mm、長さ 148mm、182 ~ 431.0mm です。
注 5: 幅 148 ~ 297mm、長さ 182 ~ 431.0mm です。
注 6: はがき、封筒、ラベル紙は印刷速度は遅くなくなります。
注 7: 高温多湿により劣化が発生した用紙は使用しないでください(用紙にシワが発生することがあります)。
注 8: 紙の厚さにより、紙の間にゴミが挟まる場合があります(重量)は、64 ~ 176g/m²です。
注 9: A5 用紙は、通常印刷時は縦横両方に印刷可能です。が、両面印刷時は縦送りのみ印刷可能です。
注 10: A5 用紙は、297mm、長さ 182 ~ 431.0mm です。

！ 注

▶ 用紙幅が 216mm 以下では、印刷速度が遅くなります。

操作パネルに表示される主なメッセージ

ここでは、操作パネルに表示される紙づまりに関するメッセージを説明しています。

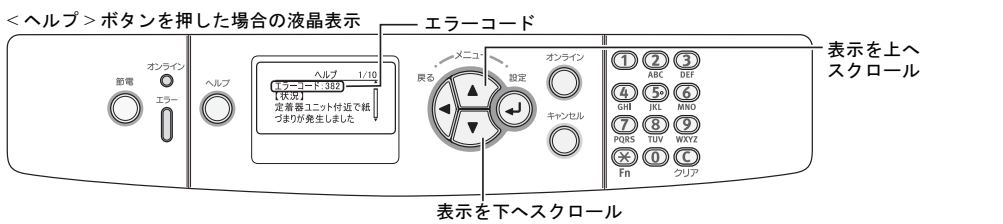
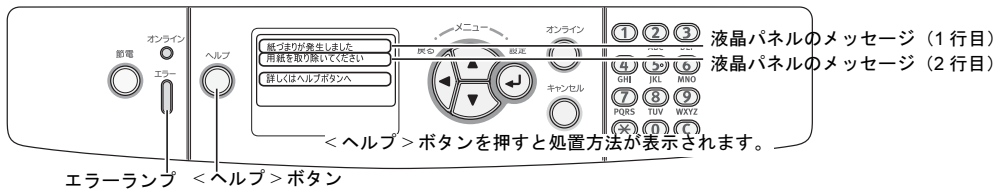
 ✎

・エラーメッセージ中の記号の意味は以下のとおりです
 ・「トレイ名」：トレイ1、トレイ2、トレイ3、トレイ4、マルチパーパストレイのいずれか
 ・消耗品、その他のエラーに関するメッセージが表示された場合は、<ヘルプ> ボタンを押して、原因処置内容を確認し指示内容に従って対処ください。なお、「ハードウェアガイド」―「こまったときには」もあわせて参照ください。

紙づまりになったとき / 用紙を取り除いてもメッセージが消えないとき

プリンター内部に用紙が詰まっている場合、または用紙を取り除いてもプリンター内部に用紙が残っている場合、液晶パネルにメッセージが表示され、エラーランプが点滅します。

<ヘルプ> ボタンを押し、表示された処置方法に従って用紙を取り除きます。



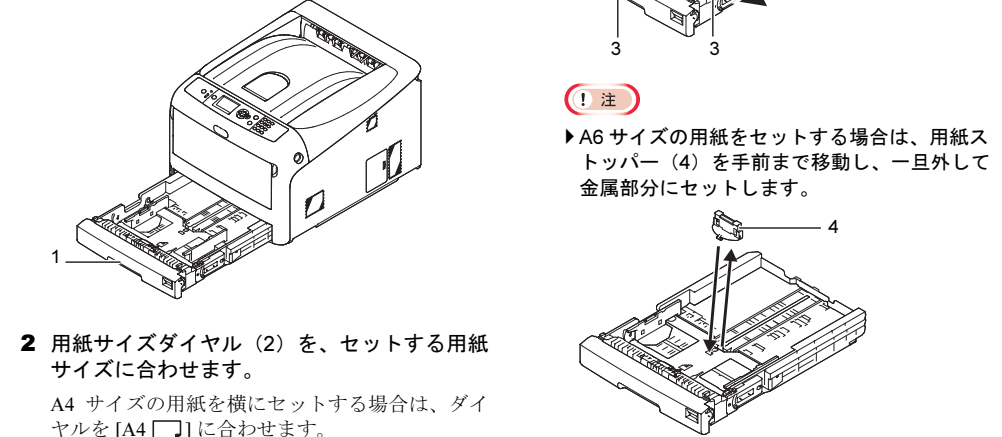
用紙のセット方法


用紙カセットの場合（トレイ 1、トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4）

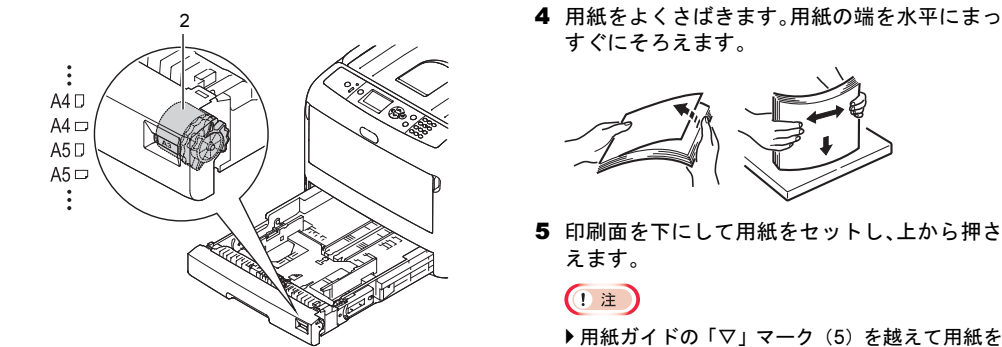
メモ

▶ここではトレイ 1 に用紙をセットする場合を例にしています。トレイ2~4も同様の手順でセットします。

- 1** 用紙カセット (1) を引き出します。



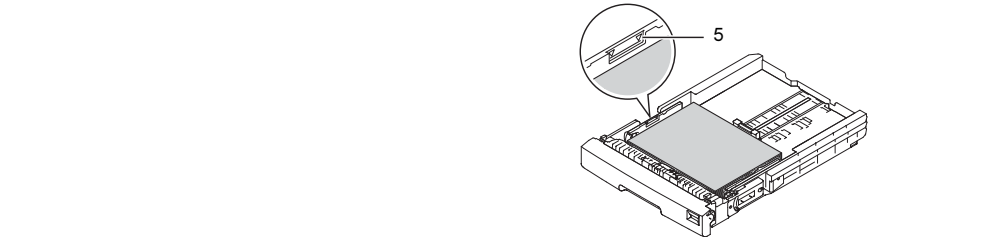
- 2** 用紙サイズダイヤル (2) を、セットする用紙サイズに合わせます。
- A4 サイズの用紙を横にセットする場合は、ダイヤルを [A4 



- 5** 印刷面を下にして用紙をセットし、上から押さえます。

！ 注

▶ 用紙ガイドの「▽」マーク (5) を越えて用紙をセットしないでください。

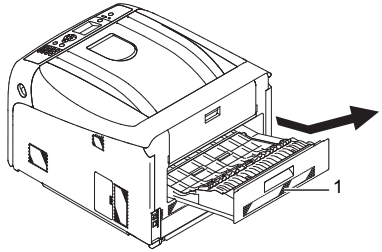


液晶パネルのメッセージ		<ヘルプ> ボタンを押した後のメッセージ
		エラーコード
1行目	紙づまりが発生しました	391・392・393・394
2行目	[トレイ名]を引き出して用紙を取り除いてください	
1行目	紙づまりが発生しました	372
2行目	フロントカバーを開けて用紙を取り除いてください	
1行目	紙づまりが発生しました	380
2行目	フロントカバーを開けて用紙を取り除いてください	
1行目	紙づまりが発生しました	390
2行目	フロントカバーを開けて用紙を取り除いてください	
1行目	イメージドラムの下で紙づまりが発生しました	381
2行目	用紙を取り除いてください	
1行目	定着器ユニット付近で紙づまりが発生しました	382・383
2行目	用紙を取り除いてください	
1行目	両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しました	370・371・373
2行目	用紙を取り除いてください	
1行目	用紙が重なって給紙されました	401
2行目	[トレイ名]の用紙をセットし直してください	
1行目	給紙途中の用紙が残っています	631・632・633・634
2行目	[トレイ名]を引き出して用紙を取り除いてください	
1行目	給紙途中の用紙が残っています	637
2行目	フロントカバーを開けて用紙を取り除いてください	
1行目	イメージドラムの下に用紙が残っています	638
2行目	用紙を取り除いてください	
1行目	定着器ユニット付近に用紙が残っています	639・640
2行目	用紙を取り除いてください	
1行目	両面印刷ユニット付近に用紙が残っています	641・642
2行目	用紙を取り除いてください	

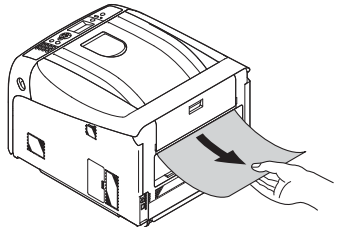
エラーコード 370、 371、 373、 641、 642

両面印刷ユニット付近で紙づまりが発生しています。

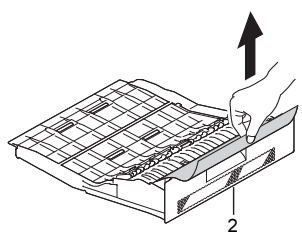
- 1 プリンター背面の中央のくぼみを持ち、両面印刷ユニット (1) を斜め上に引き出し、プリンターから取り外します。



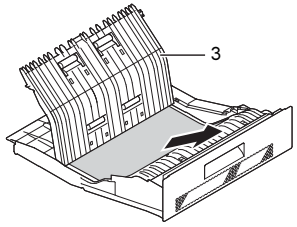
- 2 装置内部に用紙が残っていないかを確認し、残っていれば取り除きます。



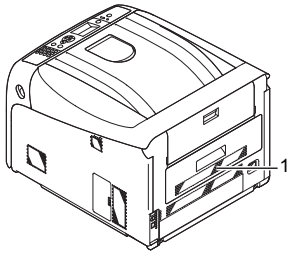
- 3 両面印刷ユニットに用紙が残っているかどうかを確認し、つまっている用紙が見えたら、ゆっくり引き抜きます。両面印刷ユニットの (2) 部分も確認し、つまっている用紙が見えたら、ゆっくり取り除きます。



- 4 両面印刷ユニットの上部のカバー (3) を開け、用紙が残っていないかを確認します。用紙が残っていたら用紙をゆっくり引き抜き、上部のカバーを閉じます。



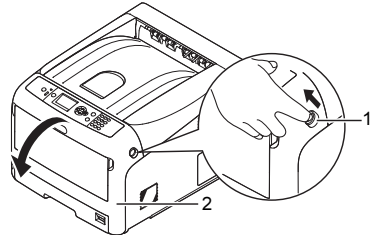
- 5 両面印刷ユニット (1) を本体に戻します。



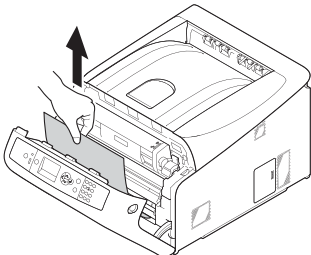
エラーコード 372

フロントカバー付近で紙づまりが発生しています。

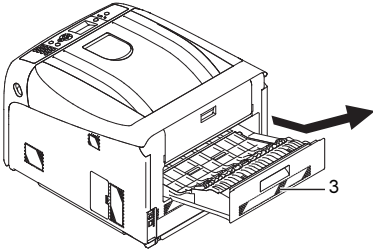
- 1 プリンターの右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー (1) を引き、フロントカバー (2) を手前に開きます。



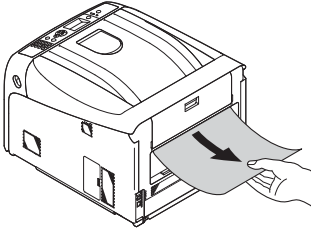
- 2 つまっている用紙の先端が見えている場合は、つまっている用紙を矢印の方向へゆっくり引き出します。その後、手順 8 へ進みます。つまった用紙が見えない場合は、手順 3 へ進みます。



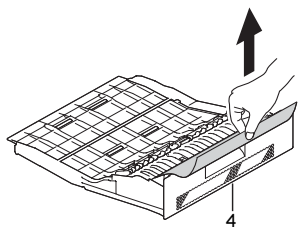
- 3 プリンター背面の中央のくぼみを持ち、両面印刷ユニット (3) を斜め上に引き出し、プリンターから取り外します。



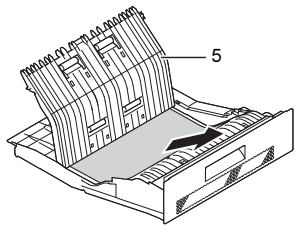
- 4 装置内部に用紙が残っていないかを確認し、残っていれば取り除きます。



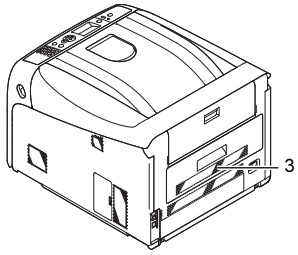
- 5 両面印刷ユニットに用紙が残っているかどうかを確認し、つまっている用紙が見えたらゆっくり引き抜きます。両面印刷ユニットの (4) 部分も確認し、つまっている用紙が見えたら、ゆっくり取り除きます。



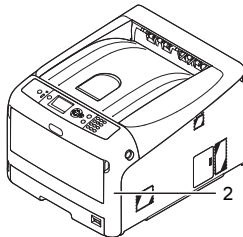
- 6 両面印刷ユニットの上部のカバー (5) を開け、用紙が残っていないかを確認します。用紙が残っていたら用紙を取り除き、上部のカバーを閉じます。



- 7 両面印刷ユニット (3) を本体に戻します。



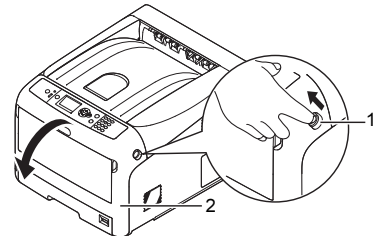
- 8 フロントカバー (2) を閉じます。



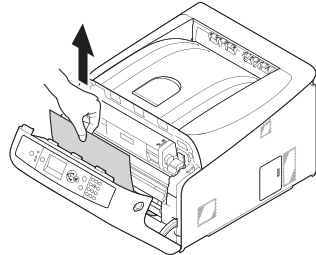
エラーコード 380、 401、 637

フロントカバー付近で紙づまりが発生しています。コード 401 の場合、用紙が自動的に排出されることがあります。この場合はフロントカバーを開閉するとエラーは解除されます。

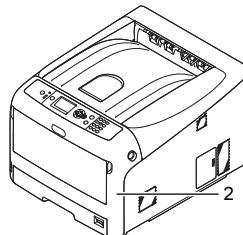
- 1 プリンターの右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー (1) を引き、フロントカバー (2) を手前に開きます。



- 2 用紙の先端が見えている場合は、つまっている用紙を矢印の方向へゆっくり引き抜きます。



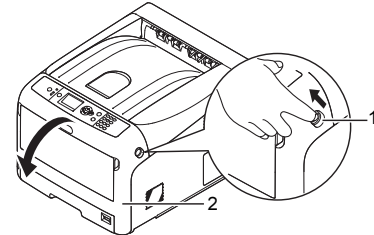
- 3 フロントカバー (2) を閉じます。



エラーコード 381、 638

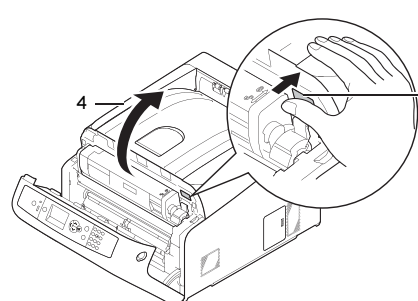
イメージドラム (ドラムカートリッジ) の下で紙づまりが発生しています。

- 1 プリンターの右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー (1) を引き、フロントカバー (2) を手前に開きます。

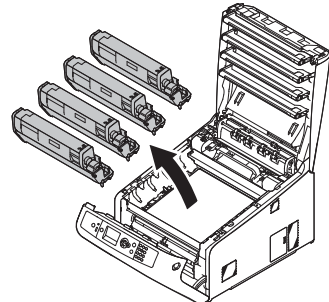


- 2 トップカバーオープンボタン (3) を押し、トップカバー (4) を開けます。

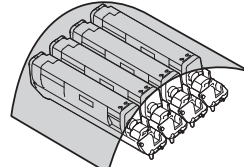
△注意 やけどのおそれがあります。
・定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。



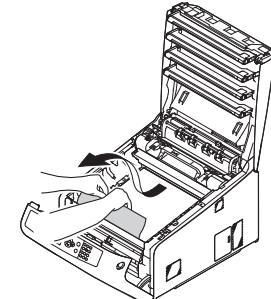
- 3 イメージドラム (ドラムカートリッジ) 各色 (4 本) をすべて取り出し、新聞紙等を敷いた平らな場所に置きます。



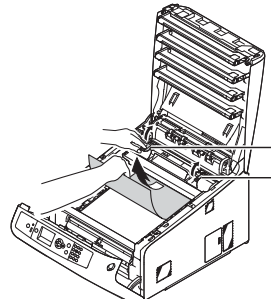
- 4 取り出したイメージドラム (ドラムカートリッジ) に光が当たらないように紙をかぶせます。



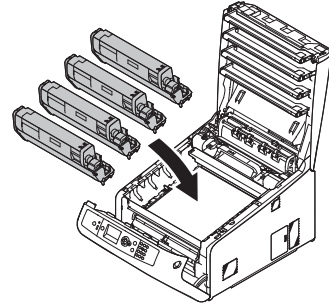
- 5 用紙の先端が見えている場合は、つまった用紙を装置の内側 (矢印の方向) へゆっくり引き出します。



用紙の先端が見えない場合は、定着器ユニットの紙づまり解除レバー (5) を起こし、ゆっくり用紙を定着器から引き出します。そのときに用紙の後端がまだ装置内にはさまっている場合は、用紙を装置の内側へ引き出します。



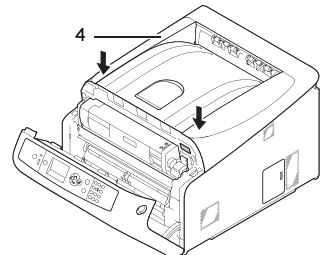
- 6 イメージドラム (ドラムカートリッジ) 各色 (4 本) を静かに本体に戻します。



- 7 トップカバー (4) を閉じ、両端を上からしっかり押します。

メモ

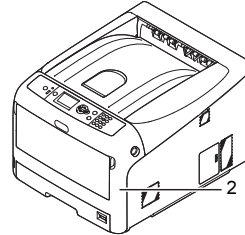
▶ トップカバーを閉める際に、フロントカバーを少し開けて行うとスムーズに行えます。フロントカバーが開いて元に戻る場合がありますので注意してください。



- 8 フロントカバー (2) を閉じます。

！注

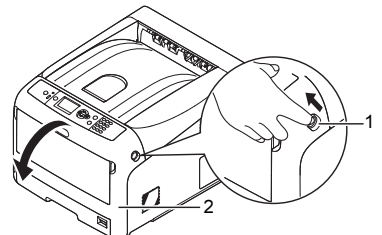
▶ トップカバーを閉じないと、フロントカバーを閉じられません。



エラーコード 382、 383、 639、 640

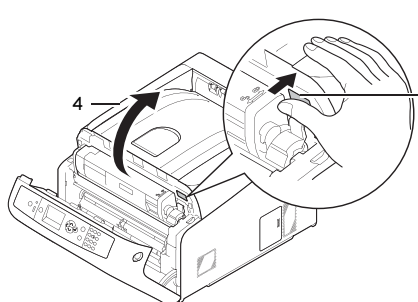
定着器ユニット付近で紙づまりが発生しています。

- 1 プリンターの右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー (1) を引き、フロントカバー (2) を手前に開きます。

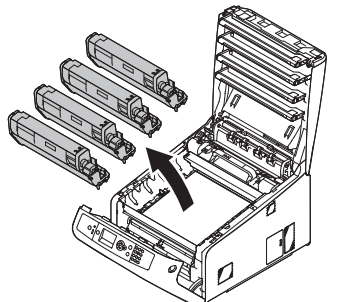


- 2 トップカバーオープンボタン (3) を押し、トップカバー (4) を開けます。

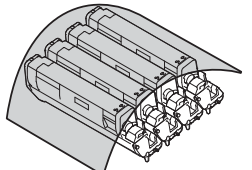
△注意 やけどのおそれがあります。
・定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。



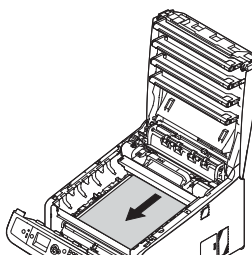
- 3 イメージドラム (ドラムカートリッジ) 各色 (4 本) をすべて取り出し、新聞紙等を敷いた平らな場所に置きます。



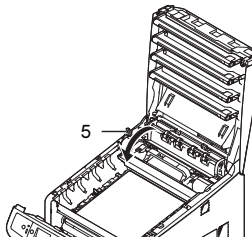
- 4 取り出したイメージドラム (ドラムカートリッジ) に光が当たらないように紙をかぶせます。



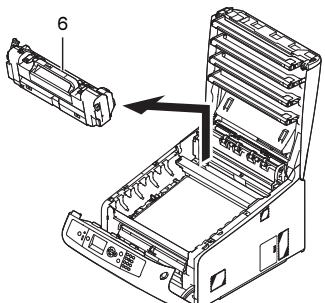
- 5 装置内に残っている用紙を取り除きます。



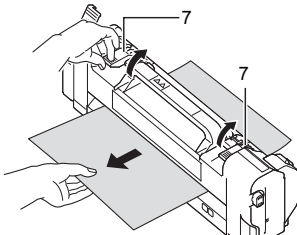
- 6 定着器ユニット左のロックレバー (5) を手前側に起こします。



- 7 定着器ユニット (6) のハンドルを持ち、取り出します。



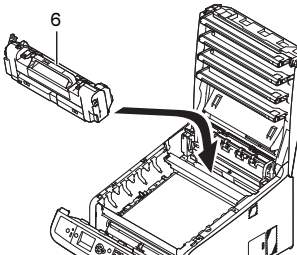
- 8 定着器ユニットの紙づまり解除レバー (7) を引き上げ、つまった用紙を必ず手前方向へゆっくり引き出します。



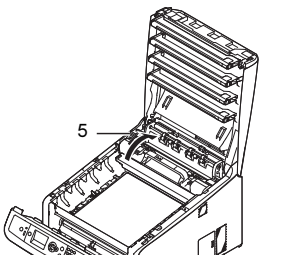
！注

▶ 定着器ユニット付近の紙づまりが何度も発生する場合、定着器ユニットの中に折りたたまれた用紙が残留していることがあります。定着器ユニットの入口と出口の両方から残留した用紙が残っていないか確認してください。

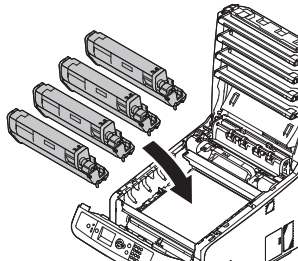
- 9 定着器ユニット (6) のハンドルを持ち、プリンターにセットします。



- 10 定着器ユニット左のロックレバー (5) を奥側に倒します。



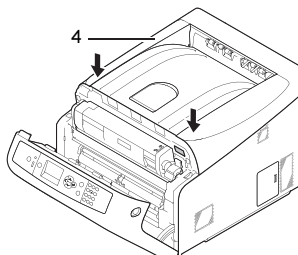
- 11 イメージドラム (ドラムカートリッジ) 4 本を静かにプリンターに戻します。



- 12 トップカバー (4) を閉じ、両端を上からしっかり押します。

メモ

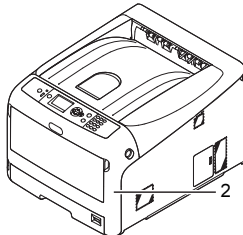
▶ トップカバーを閉める際に、フロントカバーを少し閉めて行うとスムーズに行えます。フロントカバーが開いて元に戻る場合がありますので注意してください。



- 13 フロントカバー (2) を閉じます。

！注

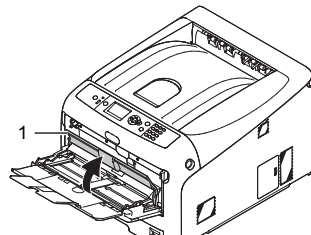
▶ トップカバーを閉じないと、フロントカバーを閉じられません。



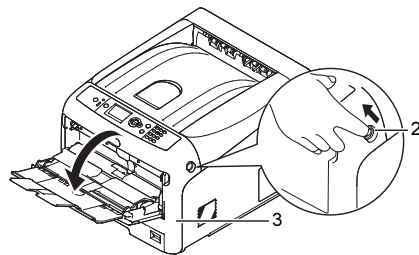
エラーコード 390、 637

トレイから用紙を給紙中に紙づまりが発生しました。

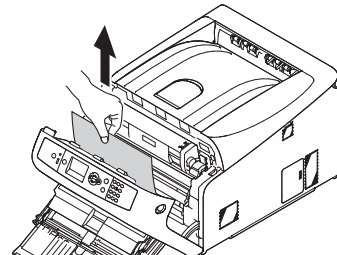
- 1 マルチパーバストレイに用紙がある場合は、用紙セットカバー (1) を上げ、一旦取り出します。



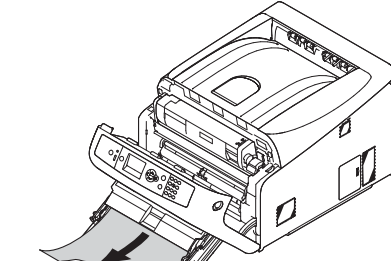
- 2 プリンターの右側面のくぼみに指を入れてフロントカバーオープンレバー (2) を引き、フロントカバー (3) を手前に開きます。



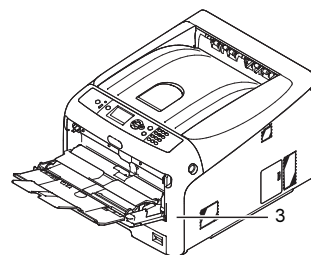
- 3 つまっている用紙の先端を持ってゆっくり引き出します。



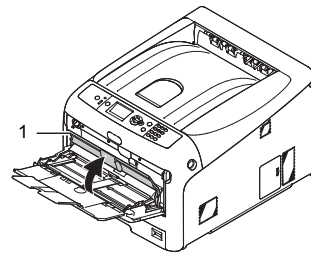
用紙先端が見えない場合は、用紙後端からゆっくり引き出します。



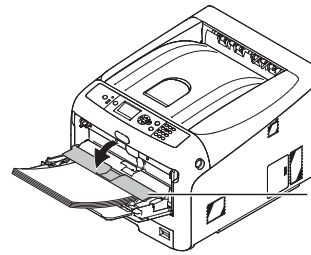
- 4 フロントカバー (3) を閉じます。



- 5 マルチパーバストレイに用紙をセットする場合は、用紙セットカバー (1) を上げ、印刷面を上にしてセットします。



- 6 用紙セットカバー (1) を下ろします。



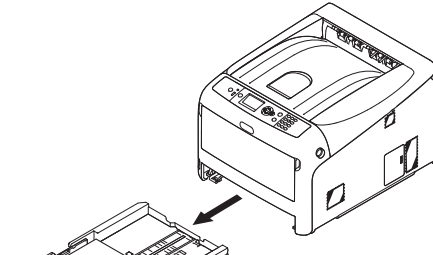
エラーコード 391、 392、 393、 394、 631、 632、 633、 634

トレイから用紙を給紙中に紙づまりが発生しました。ここではトレイ 1 の場合を例にしています。

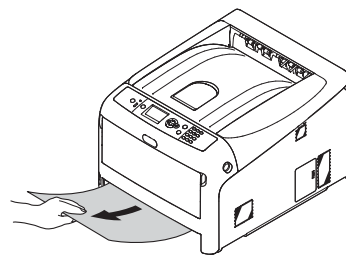
！注

▶ 紙づまりが頻繁に起こる場合は、給紙ローラーを清掃してください。詳しくは、「ハードウェアガイド」を参照してください。

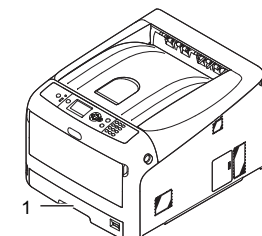
- 1 エラー表示されているトレイの用紙カセット (1) をプリンターからゆっくり引き出します。



- 2 つまっている用紙を取り除きます。



- 3 用紙カセット (1) をプリンターに戻します。



各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
各製品は、各社の著作権物です。
Copyright FUJITSU LIMITED 2017

カラーページプリンタ XL-C8350
クイックガイド
B5WVY-A048-01-00

発行日 2017 年 8 月 発行責任 富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。
- 落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。

このマニュアルはリサイクルに配慮して印刷されています。不要になった際は、回収・リサイクルにお出しく下さい。